

浜川市小中学校PTA連絡協議会広報

第3号

平成22年2月発行

発行
浜川市小中学校PTA連絡協議会

印刷
有オ ンダ 印刷



新生市P連〜親・子・先生、一つになつて各地区に「心の橋」をかけよう。

かけはし

会長ありさつ

浜川市小中学校PTA連絡協議会

会長 増村 千明



新しい年が明け、2010年がいよいよスタートいたしました。平成21年度は、新型インフルエンザの影響で子どもたち、学校関係者、そして親にとつては、様々な行事の中止や延期で、困惑した年になってしまいました。また、携帯電話の利用方法についても関心が高まり、今後の重要課題の一つになっております。

今、日本の社会は、いまだ経験したことのない時代に突入していますが、我々PTAのやるべき役割はいつの時代であれ変わることにはないと信じております。そして、市P連加盟27校は多少の取り組みの違いはありますが、皆、同じ目標に向かって進んでいることと思えます。市P連といまして、各単Pとの連絡を密に取り、学校・家庭・地域の三者が今以上に身近なところから、更には具体的に連携を図り、時代に沿った活動計画を進めてまいりたいと考えております。

最後に、2年間にわたり会長を務めさせていただき、今まで滞りなく活動できましたのも、皆さま方のご協力の賜物と感謝しております。残りわずかの任期ではありますが、精一杯頑張りますので関係各位の皆さま方には、今後も更なるご指導ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。

総会

平成21年度市P連定期総会を5月23日にお菓子の城（ホワイトパーク）にて開催しました。

当日は故木暮市長、都丸（前）市議会議長、小林教育長をはじめ多数のご来賓のご臨席をいただきました。市長をはじめ各ご来賓方にご祝辞をいただきましたが、その中で共通するのは、学校・家庭・地域の三者連携をより強固なものとして、「地域全体で子育てに取り組み」、そのためにPTAが果たす役割が如何に大きいかということでした。二期目を迎えた増村会長の挨拶には、力強さと情熱が溢れ、参加者それぞれが新年度の取り組みに決意を新たにしました。

議事では、前年度の事業報告、決算報告及び監査報告がされ、全会一致で承認されました。引き続き、新年度の事業計画及び予算案が上程、全会一致で承認され、新体制のスタートが切られました。総会後の懇親会も大いに盛り上がり、会員それぞれの親睦が図られました。



「あなたは子どもに携帯電話を持たせて大丈夫ですか？」

市P連・三者連携推進協議会共催講演会



市P連と三者連携推進協議会の共催による講演会を7月9日に金島ふれあいセンターで開催しました。講師にNPO青少年メディア研究協会の下田真理子先生をお迎えし、「インターネット時代の子どもとインターネット遊びの現状とペアレンタルコントロール」と題して講演していただきました。当日は、PTA会員や地域住民の方々など多数の参加をいただき、盛大に開催されました。

講演では、メディアの進歩により子どもたちを取り巻く環境も我々親の時代とは違い、実に多様化してきていて、子どもたちが危険にさらされる度合いも増してきているという現状をインターネット・携帯電話による実際の画像を通して認識しました。また、テレビ放送とインターネットの違いにも触れられ、その中では、テレビは放送側に責任があるのに対して、インターネットは閲覧する側の自己責任であり、自制力、判断力、責任能力がある大人のメディアであることを強調されていました。

携帯電話の普及により、子どもたちが簡単に有害情報を入力できたり、また発信できたり、他人を傷つけることができます。それは子どもたちが被害者にも加害者にもなる可能性があります。我々親もインターネット・携帯電話の良さ、悪さを認識する勉強をし、子どもたちが自制力、判断力、責任能力を高めていけるように努力していくべきだと感じました。

今後、携帯電話を子どもに持たせるならば、保護者の責任を果たさなければなりません。持たせる前に携帯電話のリスク、ルール、マナーを子どもに理解させ、本当に必要かどうか考えさせなければならぬと思います。また、持たせた後も親が管理し、アクセス制限を行い、利用内容を確認し見守っていくことが必要だと思えます。

私たちも今後、子どもたちのために何ができるか、そして何をすべきなのかを考えさせられる大変有意義な講演会となりました。

スポーツ交流会

すがすがしい秋晴れの10月18日、浜川市総合公園体育館において市P連主催スポーツ交流会ソフトバレーボール大会を開催しました。新型インフルエンザが流行している中にもかかわらず、各単Pから多くの参加をいただき盛大に

開催することができました。各コート上では熱戦が繰り広げられ、和気あいあいとした雰囲気で大いに盛り上がりました。参加されたPTA会員相互、また市P連加盟各単P同士の親睦が図られた一日となりました。成績は次のとおりです。

スポーツ交流会成績

順位	第1リーグ	第2リーグ	第3リーグ
優勝	古巻中	伊香保中	浜川北小
準優勝	子持中	小野上小	北橋中
3位	橋北小	浜川北中	赤城南中

皆さま大変お疲れさまでした



教育懇談会

市P連主催の教育懇談会を11月24日に市役所第2庁舎会議室で開催しました。市P連役員と加盟27校の単位PTA会長、小林教育長をはじめとする教育委員会事務局の関係部課長8名による懇談を行いました。懇談会は増村会長の進行で行われ、各単位PTA会長から意見が出され、それに関して教育委員会事務局の担当部課長が回答するといったフリートーク形式で進められました。

主に取り上げられたテーマとしては、「学校給食の調理場」「PTAへの補助金」「学校2学期制」「中学校の部活動」「学区」「校舎の耐震補強」「登下校の安全」などです。教育委員会事務局からはそれぞれのテーマについて詳しい説明があり、納得させてもらえるものもあれば、今後に課題を残すものもありました。

教育委員会事務局の関係部課長との懇談は初の試みであり、PTAと行政との歩み寄りの第一歩として、とても有意義であったと思えます。

最後に増村会長から「子育ては学校・行政に任せきりではない。親が基本となり、地域の方々との関わりを持つことが大切。今日の懇談の内容を行政の各課で検討していただきたい。子どもたちを明るく、安全で安心な浜川市で育てていくことが大前提で、それには皆さんの協力が必要である。今後も行政と連携をとる機会を作っていきたい。」と結びの挨拶がありました。



平成21年度 浜川市小中学校PTA大会

浜川市小中学校PTA大会は11月10日に浜川プリオパレスにおいて開催... 当日は、阿久津市長、新井市議会議長、小林教育長をはじめ多数のご来賓のご臨席をいただきました。

大会では、小林教育長と増村会長から前年度で退任された単P会長と女性代表に感謝状を、またPTA活動に功績のあった方々へ表彰状の贈呈を行いました。...

大会終了後には懇親会が開催され、退任された方々や各学校関係者との情報交換を行い、懇親が深められました。



表彰者一覧

浜川市小中学校PTA連絡協議会感謝状 50名 (敬称略・順不同)
須田公惠 (浜川南小)、瀧澤順子 (浜川中)、子持圭子 (豊秋小)...

浜川市小中学校PTA連絡協議会表彰状 10名 (敬称略・順不同)
石上隆洋 (今井雅美 (浜川中)、玉川猛 (浜川中)、後藤聖子 (金島中)...

受賞された皆さま、大変おめでとうございました。

母親委員会活動紹介

母親委員会は、市P連加盟27校の女性代表により組織されていて、毎年講演会や研修会などを実施しております。今年度は、10月22日に高崎商業高校...

母親委員会活動紹介
母親委員会は、市P連加盟27校の女性代表により組織されていて、毎年講演会や研修会などを実施しております。今年度は、10月22日に高崎商業高校...



日本PTA全国研究大会みやぎ大会報告

市P連副会長 根岸 一之 (浜川南小)

8月21日から22日に、宮城県で開催された「第57回日本PTA全国研究大会みやぎ大会」に参加させていただきました。...

講演会の中では、まず廣中氏から「自分の子どもの事をどこまで知っていますか？」という質問があり、参加者はみな「大体わかっています」と答えていました。...

このようなおもしろい講演会を聞くことができるのは、全国研究大会の醍醐味であり、最大のPTA活動の勉強の場だと感じました。また、全国には熱くPTA活動をしている多くの方々がいるのに驚かされた大会でもありました。

日本PTA関東ブロック研究大会山梨大会報告

市P連副会長 野口 薫 (浜川西小)

10月16日から17日にかけて「第41回日本PTA関東ブロック研究大会山梨大会」に参加させていただきました。...

その中で特に興味をもったのは、宇都宮市立西原小学校の事例報告でした。この小学校は自らを「西原大家族」と称して活動していて、2年がかりで「親の振り返りカード」というものを作成されています。...

- ①自分から率先して家族や地域の方へ挨拶をしています。
②朝の時間に余裕を持っています。
③食事の時間を大切にしています。
④子どもの遊びをTVやゲーム任せにしません。

- 5 子どもの話をしっかり聞いています。
6 子どもに愛していることを伝えています。
7 子どもが自分でできることを伝えていきます。
8 子どもを十分にほめていきます。
9 家族の中で約束事があります。
10 親の都合で子どもを怒るのではなく、必要な時に叱っています。
11 子どもとの前で、友達や先生の悪口を言っていないません。
12 子どもとの縁（しつけ）、や安全管理を学校任せにしていません。
13 宿題やプリントなど、親が確認的に参加しています。
14 学校行事やPTA行事に積極的に参加しています。
15 地域の行事には子どもと一緒に積極的に参加しています。
16 家族のコミュニケーションをはかっています。
17 あなた自身、親を大切にしています。
18 自分自身を大切にしています。
19 言葉遣いに注意しています。
20 携帯電話の正しい使い方について、家族で話し合っています。

皆さんはいくつ〇印が付いたでしょうか？私は恥ずかしながらも半分〇印が付かなかったです。これはただのアンケートではなく、これを元に「親の振り返りガイド」というものが用意されております。ガイドは一つ一つの項目に対し今後の参考になるよう細かく解説されています。

私はこの「親の振り返りガイド」を参考に同じような活動を我が浜川西小でできないかと考え、宇都宮市P連に許可を得てカードの配布を行いました。大きなお世話だというクレームも覚悟していましたが、回収率は73%と初めてにしては非常に高い数字となりました。その時の感想を一部ご紹介致します。

・時には自分の事を振り返るのも良いものだと思います。
・この調査に協力しようと思う方は心配ないのだと思います。
・〇が付かなかったところをこれから気をつけていきたいと思います。
・我が振り返るところが明確になりました。親としての役割をキチンと果たせるよう気をつけていきます。
・もっと子どもと色々なことに参加したいと思いました。
・自分自身の行動や言葉など考えさせられるアンケートでした。
・これはほんの一部ですが、嬉しいお言葉を沢山頂戴しました。今後これをヒントに新たな取り組みも考えてまいります。それは子どもたちのアンケートです。子どもから見ただけでどう映っているのか？など興味深いところは沢山ありますので、実施していきたいと思っています。
今回の山梨大会で得たものは非常に大きく、実際に取り組むた事によりそれは何倍にも膨らんだと思います。今後は市P連でも役立てられるような提案をさせていただきます。そして、浜川西小PTA会長としてまた市P連副会長として及ばずながらも少しでもお力になれるよう真剣に取り組んでいこうと改めて思っています。

編集後記

今年度、初めて市P連の役員となり、市P連の仕事をまわりました。自分なりに頑張りました。市P連の役員として、自分なりに頑張りました。市P連の役員として、自分なりに頑張りました。...

- 広報委員 ---
狩野 温 (北橋中)
石田 隆志 (南雲小)
石田 透 (浜川西小)
宮本 廣樹 (金島小)
中本 正行 (古巻小)
生方 清三郎 (子持中)
石田 守 (赤城南中)
下田 康男